

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 94

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	(体育施設整備事業)市民総合体育館整備事業		担当部署	スポーツ推進課		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツ施設の充実					▼
対象	市民総合体育館					
手段(方法)	市民総合体育館の施設整備及び備品の整備					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	施設機能の維持・向上及び利用者の利便性の向上					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法、市民総合体育館条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	市民総合体育館延べ人数(人口×年間利用者回数=240,885人)					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	406,025人		達成状況	169	%
	30年度実績	321,875人		達成状況	134	%
	1年度計画	240,885人		達成状況	-	%
	1年度実績	322,625人		達成状況	134	%
	2年度計画	240,885人		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
総合体育館利用者数(人)	240,885	406,025	321,875	240,885	322,625	240,885
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
備品整備		11,146,356	10,967,832	7,821,000	7,820,064	9,350,000
施設整備(修繕・工事)		9,968,508	6,490,800	8,412,600	8,398,748	10,800,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	21,114,864	17,458,632	16,233,600	16,218,812	20,150,000
直接事業費総額		21,114,864	17,458,632	16,233,600	16,218,812	20,150,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	50	50	50	50	50
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	2	2	2	2	2
人件費総額		962,600	962,800	963,400	963,400	963,600
総事業費計		22,077,464	18,421,432	17,197,000	17,182,212	21,113,600
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	備品整備の経費の減による影響				
	1年度予算と2年度予算の比較	備品整備の経費の減による影響				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	老朽化による施設の修繕及び備品の更新
市民のニーズ・満足度	空調設備の修繕や各種目団体公認機器など、利便性に向けて市民の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="133"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	施設は、指定管理者に管理を行わせているが、管理運営に支障をきたすような箇所については、市民の満足が低下するだけでなく公募指定管理運営施設自体の価値を低下させるため、迅速かつ計画的な整備が求められる。
次年度予算への見直し方針	老朽箇所の早期改善
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼ 市民が直接利用している施設のため、老朽箇所の早急な改善が必要であるとともに、スポーツ先進都市として誘致する広域大会に対応できるよう備品整備を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 指定管理者との連携により、効率的で効果的な施設整備を図る。
	3年度以降の展開方針 施設整備や備品更新を計画的に実施し、利便性の向上と利用促進を図る。
部長の確認所見	計画的な施設整備に努め、利用促進を図ること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 95

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	(体育施設整備事業)地区体育施設備事業	担当部署	スポーツ推進課			
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツ施設の充実					▼
対象	地区体育館					
手段(方法)	施設の改修・補修及備品整備					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	施設機能の維持・向上及び利用者の利便性の向上					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事业)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法、赤穂市立地区体育館の設置及び管理に関する条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	~	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	地区体育館延べ利用者数(人口×年間利用回数=76,000人)					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	70,276人		達成状況	92	%
	30年度実績	64,515人		達成状況	85	%
	1年度計画	76,000人		達成状況	-	%
	1年度実績	77,633人		達成状況	102	%
	2年度計画	76,000人		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
地区体育館利用者数(人)	76,000	70,276	64,515人	76,000	77,633	76,000
利用回数(回)	8,000	4,152	4,060	8,000	4,295	8,000
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
施設整備費		1,106,064	6,338,887	621,960	577,770	2,850,000
備品購入費		2,516,178	0	1,350,000	1,152,778	650,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,622,242	6,338,887	1,971,960	1,730,548	3,500,000
直接事業費総額		3,622,242	6,338,887	1,971,960	1,730,548	3,500,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	35	35	35	35	35
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	2	2	2	2	2
人件費総額		677,600	677,800	678,400	678,400	678,600
総事業費計		4,299,842	7,016,687	2,650,360	2,408,948	4,178,600
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	整備内容の変更				
	1年度予算と2年度予算の比較	整備内容の変更				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	老朽化による施設の修繕及び備品の更新
市民のニーズ・満足度	地区での体育施設の拠点施設として、備品更新等の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value=""/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	老朽化により、床の剥離防止対策・屋根防水対策など施設整備・修繕について、計画的な整備を図る必要がある。
次年度予算への見直し方針	計画的な施設の補修・修繕
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼ 市民が安全・安心して利用できるよう、老朽箇所の早急な補修を進める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	2年度の取り組み方針 地域住民のスポーツ活動の拠点として、効果的な利用促進を図る。 3年度以降の展開方針 計画的な施設整備により、利便性の向上と利用促進を図る。
部長の確認所見	計画的な施設整備に努めること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 96

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input checked="" type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常				
事務事業名称	野外活動センター整備事業		担当部署	スポーツ推進課		
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツ施設の充実					▼
対象	野外活動センター					
手段(方法)	施設の改修、補修及び備品整備					
手法(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 3 全部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助金	<input type="checkbox"/> 5 負担金
意図(ねらい)	施設機能の維持・向上及び利用者の利便性の向上					
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業)	<input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業)	<input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法、赤穂市立野外活動センターの設置及び管理に関する条例					
その他実施の根拠						
始期・終期	年度	～	年度			
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	野外活動センター延べ人数					
単年度目標(達成状況)	29年度実績	10,262人		達成状況	102	%
	30年度実績	10,968人		達成状況	110	%
	1年度計画	10,000人		達成状況	-	%
	1年度実績	10,132人		達成状況	101	%
	2年度計画	10,000人		達成状況	-	%

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
利用者数(人)	10,000	10,262	10,968	10,000	10,132	10,000
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
施設整備(修繕・工事)		2,484,000	896,400	1,678,040	1,666,440	0
備品購入費						
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,484,000	896,400	1,678,040	1,666,440	0
直接事業費総額		2,484,000	896,400	1,678,040	1,666,440	0
人件費:人日数	一般職員:人日数	50	50	50	50	50
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	2	2	2	2	2
人件費総額		962,600	962,800	963,400	963,400	963,600
総事業費計		3,446,600	1,859,200	2,641,440	2,629,840	963,600
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	施設整備費の増による				
	1年度予算と2年度予算の比較	施設整備費の減による				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	老朽化による施設の修繕及び備品の更新
市民のニーズ・満足度	施設の老朽化に伴い、修繕要望が高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="109"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	施設は、指定管理者に管理を行わせているが、管理運営に支障をきたすような箇所については、市民の満足が低下するだけでなく公募指定管理運営施設自体の価値を低下させるため、迅速かつ計画的な整備が求められる。
次年度予算への見直し方針	計画的な施設の補修
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	直接市民が利用している施設のため、老朽箇所の早急な補修を進める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 指定管理者との連携により、効率的で効果的な利用促進を図る。
	3年度以降の展開方針 計画的な施設整備により、利便性の向上と利用促進を図る。
部長の確認所見	施設の計画的な維持・改修に努めること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 338

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	ニュースポーツ推進事業	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	ニュースポーツ愛好者		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	市民の誰もが、気軽にスポーツを親しむことができるニュースポーツの普及を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	192人(大会最大参加人数 囲碁ボール:24チーム、120人 室内カーリング:24チーム、72人)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	121人	達成状況 63 %
	30年度実績	139人	達成状況 72 %
	1年度計画	192人	達成状況 - %
	1年度実績	82人	達成状況 43 %
	2年度計画	192人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
参加者数(チーム数)	48	39	45	48	25	48
参加者数(人)	192	121	139	192	82	192
用具貸出回数	125	40	47	125	42	50
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		350,000	330,000	310,000	310,000	200,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	350,000	330,000	310,000	310,000	200,000
直接事業費総額		350,000	330,000	310,000	310,000	200,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	32	21	21	21	21
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	14	12	12	12	12
人件費総額		696,200	475,800	479,400	479,400	480,600
総事業費計		1,046,200	805,800	789,400	789,400	680,600
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	人件費の減による				
	1年度予算と2年度予算の比較	事業の見直しによる				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	各種団体との連携、調整。
市民のニーズ・満足度	気軽にできるニュースポーツの普及と拡大に向け、種目団体の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
執行体制の効率性	目標達成度 72 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	本事業は、競技種目以外に市民が気軽に楽しめることができるスポーツ分野を担っており、スポーツ用具の整備を含めた一層の普及の拡大と新たな種目の導入を検討する必要がある。
次年度予算への見直し方針	計画的な用具の更新と新種目用具の購入
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	継続して関係団体と連携し、計画的な用具貸出、交流機会の創出に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 スポーツ推進委員や関係団体との連携による効率的な事業の推進。
	3年度以降の展開方針 計画的な用具の更新と効率的、効果的な事業の推進。
部長の確認所見	関係団体と連携を図り、効果的にニュースポーツの普及を図ること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 339

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	スポーツ先進都市推進事業	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	スポーツ愛好者、スポーツ団体選手、指導者		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	スポーツ都市宣言のまちとして、健康寿命80歳を目指し、市民の健康増進とスポーツ競技力の向上を図るため、既存の他事業を補完、または新規拡充する分野におけるスポーツ推進事業、交流事業を実施する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	6,000人(実績値を参考にした事業最大参加者数)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	5,618人	達成状況 94 %
	30年度実績	5,400人	達成状況 90 %
	1年度計画	6,400人	達成状況 - %
	1年度実績	3,834人	達成状況 60 %
	2年度計画	6,000人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
参加者数(人)	6,000	5,618	5,400	6,400	3,834	6,000
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		3,000,000	2,850,000	3,200,000	3,200,000	2,500,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,000,000	2,850,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
直接事業費総額		3,000,000	2,850,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	168	168	148	148	168
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	48	48	48	48	48
人件費総額		3,494,400	3,499,200	3,133,600	3,133,600	3,518,400
総事業費計		6,494,400	6,349,200	6,333,600	6,333,600	6,718,400
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較					
	1年度予算と2年度予算の比較	事業の見直しによる				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	スポーツ先進都市のまち赤穂を具現化すべく、既存事業との連携により全体を見ながら事業推進が必要である。また、競技種目や市民の健康増進に着目した事業などメニューの選択や着眼点が課題となる。
市民のニーズ・満足度	各種団体によりスポーツ人口の拡大と、競技力向上を図るため事業推進の要望が高い。
連携事業	スポーツ推進関連事業
関連事業	スポーツ推進関連事業
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="90"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	本事業は、他の関連事業と連携する中で、新たに取組む競技種目や交流事業を中心に新規、拡充してきたが、市民の健康づくりの点も考慮すべきとの外部評価をどう事業メニューに取り入れるかが課題となる。
次年度予算への見直し方針	スポーツ推進計画をふまえた新たな事業メニューの構築
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	新たな事業メニューの構築を関係団体として行う事で、スポーツ先進都市として一層の充実を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 体育協会及び関係団体との連携によるスムーズな事業の推進。
	3年度以降の展開方針 スポーツ先進都市にふさわしい効果的な事業の推進。
部長の確認所見	市民のニーズを踏まえ、事業推進を図ること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 340

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	忠臣蔵旗少年剣道大会開催経費	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	市内外の小中学生剣道選手		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	全国高校総体を開催を記念し、伝統の剣道競技の継承と更なる発展を目指すとともに、大会開催を通じて青少年の健全育成、スポーツ交流機会を創出する。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	1 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	900人(大会運営上の最大参加人数)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	871人	達成状況 98 %
	30年度実績	847人	達成状況 97 %
	1年度計画	900人	達成状況 - %
	1年度実績	940人	達成状況 94 %
	2年度計画	900人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
大会参加者数(人)	900	871	847	900	940	900
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		2,300,000	2,500,000	2,100,000	2,100,000	2,000,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	2,300,000	2,500,000	2,100,000	2,100,000	2,000,000
直接事業費総額		2,300,000	2,500,000	2,100,000	2,100,000	2,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	72	72	72	72	72
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	43	43	43	43	43
人件費総額		1,638,900	1,643,200	1,656,100	1,656,100	1,660,400
総事業費計		3,938,900	4,143,200	3,756,100	3,756,100	3,660,400
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	内容の見直し				
	1年度予算と2年度予算の比較	内容の見直し				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	赤穂市を代表する広域スポーツとして定着しているものの、1週間後に開催される赤穂シティマラソン大会と準備期間が重なるため、業務量が増大している。
市民のニーズ・満足度	義士のまち赤穂にふさわしい「全国に誇れる剣道大会」として継続開催の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="4"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="94"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	関係団体との連携による、効率的な大会運営
次年度予算への見直し方針	招待チームを含む出場チームの調整及び大会規模の適正化
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	関係団体との連携による、効率的な大会運営に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係団体との連携による適正な運営。
	3年度以降の展開方針 効率的・効果的な大会運営と交流人口の拡大を図る。
部長の確認所見	効率的かつ円滑な大会運営に努めること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 341

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	近畿高等学校剣道大会開催経費	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	近畿2府4県の各府県大会ベスト4の高校男女剣道選手		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	兵庫国体開催を記念し、伝統の剣道競技の継承、発展と青少年の健全育成、スポーツ交流機会の創出を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	19 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	500人(大会運営上の基本人数 参加基本数(336)+補助員数(164))		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	564人	達成状況 113 %
	30年度実績	565人	達成状況 113 %
	1年度計画	500人	達成状況 - %
	1年度実績	0人(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	達成状況 %
	2年度計画	500人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
大会参加者・運営人数(人)	500	564	565	500	0	500
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		1,000,000	900,000	860,000	194,289	800,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,000,000	900,000	860,000	194,289	800,000
直接事業費総額		1,000,000	900,000	860,000	194,289	800,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	57	57	57	57	70
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	28	28	28	28	28
人件費総額		1,259,400	1,262,200	1,270,600	1,270,600	1,520,400
総事業費計		2,259,400	2,162,200	2,130,600	1,464,889	2,320,400
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	内容の見直し				
	1年度予算と2年度予算の比較	新型コロナウイルス感染症の影響により中止				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	関係団体との連携による効率的な大会運営
市民のニーズ・満足度	義士のまち赤穂にふさわしい「全国に誇れる剣道大会」として継続開催の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 4 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
有効性	目標達成度 113 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	下の該当番号を記入 ※複数可 1 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	赤穂市を代表する広域スポーツ大会として定着し、交流人口の増加が図られている。
次年度予算への見直し方針	大会運営規模の適正化
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	継続して、関係団体と連携し効率的な大会運営に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係団体との連携による適正な運営。
	3年度以降の展開方針 効率的・効果的な大会運営と交流人口の拡大を図る。
部長の確認所見	効率的かつ円滑な大会運営に努めること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 342

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	赤穂義士杯青少年柔道大会開催経費	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	市内外の小学生及び中学生柔道選手		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	義士のまち赤穂にふさわしい柔道競技の発展と、青少年の健全育成、スポーツ交流機会の創出を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	19	年度	～ 年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	430人(大会運営最大参加人数)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	316人	達成状況 73 %
	30年度実績	309人	達成状況 72 %
	1年度計画	430人	達成状況 - %
	1年度実績	309人	達成状況 72 %
	2年度計画	430人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
大会参加者(人)	430	316	309	430	309	430
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		1,000,000	900,000	860,000	860,000	800,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,000,000	900,000	860,000	860,000	800,000
直接事業費総額		1,000,000	900,000	860,000	860,000	800,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	38	38	38	38	50
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	26	26	26	26	0
人件費総額		885,800	888,400	896,200	896,200	950,000
総事業費計		1,885,800	1,788,400	1,756,200	1,756,200	1,750,000
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	事業の見直しによる				
	1年度予算と2年度予算の比較	事業の見直しによる				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	関係団体との連携による効率的な大会運営
市民のニーズ・満足度	義士のまち赤穂にふさわしい広域柔道大会として、継続開催の要望が高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="4"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="73"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	赤穂市を代表する広域スポーツ大会として定着し、交流人口の増加が図られているものの、柔道人口の減少により参加者数は伸び悩んでいる。
次年度予算への見直し方針	大会運営規模の適正化
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 2継続(現状維持) ▼ 継続して、関係団体と連携し効率的な大会運営に努める。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係団体との連携による適正な運営。
	3年度以降の展開方針 効率的・効果的な大会運営と交流人口の拡大を図る。
部長の確認所見	効率的かつ円滑な大会運営に努めること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 343

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input checked="" type="checkbox"/> 臨時 <input type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	赤穂シティマラソン大会開催経費	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	市内外のマラソン愛好者		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4 <input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金		
意図(ねらい)	スポーツ先進都市にふさわしいスポーツイベントとして、忠臣蔵のふるさと播州赤穂の魅力を発信するとともに、全国各地からのランナーを迎えることで、交流人口の増加を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務		
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	23 年度 ~ 年度		
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	5,000人(令和1年度定員)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	4,635人	達成状況 93 %
	30年度実績	4,814人	達成状況 96 %
	1年度計画	5,000人	達成状況 - %
	1年度実績	5,064人	達成状況 101 %
	2年度計画	5,000人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
大会参加者(人)	5,000	4,635	4,814	5,000	5,064	5,000
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事務費		17,000,000	17,000,000	16,500,000	16,482,192	16,000,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	17,000,000	17,000,000	16,500,000	16,482,192	16,000,000
直接事業費総額		17,000,000	17,000,000	16,500,000	16,482,192	16,000,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	152	152	152	152	200
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	60	60	60	60	0
人件費総額		3,266,000	3,272,000	3,290,000	3,290,000	3,800,000
総事業費計		20,266,000	20,272,000	19,790,000	19,772,192	19,800,000
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較	事業の見直しによる				
	1年度予算と2年度予算の比較	事業の見直しによる				

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	大会参加者の評価が高い一方、町内外の関係団体との連絡調整や忠臣蔵旗剣道大会と準備期間が重複するため、事務量が増大しており、効率的な事務執行が必要である。
市民のニーズ・満足度	全国ランニング100撰にほぼ毎年選ばれており、市民の関心は高い。
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="96"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	高い評価を得ている一方、大会準備等の効率的な事務執行が課題である。
次年度予算への見直し方針	大会規模の適正化
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	競技内容や参加者へのサポート体制の充実を図り、全国のマラソン大会の動向を注視しながら大会規模等の適正化を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input checked="" type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係機関及び関係団体との連携による安全安心で適正な運営。
	3年度以降の展開方針 効率的・効果的な大会運営と経費削減。
部長の確認所見	効率的な事務執行を図り、経費削減、大会規模の適正化を図ること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 557

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	体育協会補助金	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	体育協会及び所属団体		
手段(方法)	事業補助		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	スポーツの普及振興と競技力の向上、また市民の健全な心身の育成を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度	～	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	5,000人(市民総合体育祭等参加者数 人口×10%=5,000人)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	6,625人	達成状況 133 %
	30年度実績	6,288人	達成状況 126 %
	1年度計画	5,000人	達成状況 - %
	1年度実績	6,213人	達成状況 124 %
	2年度計画	5,000人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
参加者数(人)	5,000	6,625	6,288	5,000	6,213	5,000
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事業費		978,670	943,170	970,000	933,920	984,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	978,670	943,170	970,000	933,920	984,000
直接事業費総額		978,670	943,170	970,000	933,920	984,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	32	12	12	12	15
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	4	4	4	4	0
人件費総額		633,200	253,600	254,800	254,800	285,000
総事業費計		1,611,870	1,196,770	1,224,800	1,188,720	1,269,000
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較					
	1年度予算と2年度予算の比較					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	体育協会や競技団体との連絡調整
市民のニーズ・満足度	市民スポーツの普及と競技力向上に期待と関心が高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考へうる事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 2 <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
	下の該当番号を記入 ※複数可 2 理由等所見欄 <input type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 1 理由等所見欄 <input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
	目標達成度 125 % 理由等所見欄 上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	スポーツの普及と参加者相互の交流と競技力向上
次年度予算への見直し方針	スポーツ推進計画を踏まえた新たな事業メニューの構築を図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
	関係諸団体との連携による各種大会及びイベント等の推進を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 1 <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 2継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係機関及び関係団体との連携による事業の推進。
	3年度以降の展開方針 スポーツ先進都市の実現に向けた事業の推進を図る。
部長の確認所見	体育協会と連携を図り、スポーツの普及と交流、競技力の向上を図ること。

令和元年度 事務事業評価シート（市民サービス系）

No. 558

1 事務事業の内容 (PLAN)		<input type="checkbox"/> 投資 <input type="checkbox"/> 臨時 <input checked="" type="checkbox"/> 経常	
事務事業名称	体育振興事業	担当部署	スポーツ推進課
総合計画上の位置付け	学び-生涯学習・スポーツ活動を推進する-スポーツ活動を推進する-スポーツの振興・交流機会の充実 ▼		
対象	スポーツ愛好者		
手段(方法)	各種大会への参加負担金等		
手法(該当番号を記入)	4	<input type="checkbox"/> 1 直営 <input type="checkbox"/> 2 一部委託 <input type="checkbox"/> 3 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 4 補助金 <input type="checkbox"/> 5 負担金	
意図(ねらい)	各種目協会の上位団体が主催する広域大会を赤穂市で開催することで、参加選手の競技力向上と交流機会の充実を図る。		
実施の必要性(該当番号を記入)	1	<input checked="" type="checkbox"/> 1 自治事務(任意的事業) <input type="checkbox"/> 2 自治事務(義務的事業) <input type="checkbox"/> 3 法定受託事務	
根拠法令・条例等	スポーツ基本法		
その他実施の根拠			
始期・終期	年度	～	年度
到達目標(根拠数式・数値又は文章)	100人(大会参加者数:兵庫リレカーニバル70人、千日登山顕彰30人)		
単年度目標(達成状況)	29年度実績	86人	達成状況 86 %
	30年度実績	89人	達成状況 89 %
	1年度計画	100人	達成状況 - %
	1年度実績	97人	達成状況 97 %
	2年度計画	100人	達成状況 - %

2 事務事業の実施状況 (DO)						
細事業又は実施内容	目標値(年度)	29年度実績	30年度実績	1年度計画	1年度実績	2年度計画
参加者数(人)	100	86	89	100	97	100
直接事業費	単位:円	29年度決算	30年度決算	1年度予算	1年度決算	2年度予算
事業費		589,443	546,272	598,000	522,474	533,000
財源内訳	国県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	589,443	546,272	598,000	522,474	533,000
直接事業費総額		589,443	546,272	598,000	522,474	533,000
人件費:人日数	一般職員:人日数	20	20	12	12	13
	技能職員:人日数					
	臨時職員:人日数	4	4	4	4	0
人件費総額		405,200	405,600	254,800	254,800	247,000
総事業費計		994,643	951,872	852,800	777,274	780,000
主な増減理由	30年度決算と1年度決算の比較					
	1年度予算と2年度予算の比較					

3 事務事業に関する自己診断(CHECK)	
事務事業遂行上の課題	体育協会や競技団体との連絡調整
市民のニーズ・満足度	市民スポーツの普及と競技力向上に期待と関心が高い
連携事業	
関連事業	
対象の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 受益者は妥当である <input type="checkbox"/> 2 受益者の範囲に検討余地あり
市の関与の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 市が直接実施するように法律、法令等で義務づけられている <input checked="" type="checkbox"/> 2 法律、法令等では義務づけられていない ⇒⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 公共性が高く、行政以外ではサービスの提供が困難な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民、他の自治体等でも条件整備によってサービスの提供が可能であるが、市が実施している事業 <input type="checkbox"/> 3 公共性が高いが、行政以外の団体等でサービス提供している事業 <input type="checkbox"/> 4 個人、家庭、地域、他の公共団体等で実施すべき事業、あるいはサービス提供が可能な事業 <input type="checkbox"/> 5 現在、市が実施しているが関与の必要性が低い事業、あるいは民間等でサービス提供している事業
手段の妥当性	下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> 理由等所見欄
	<input type="checkbox"/> 1 法的に行政職員が行うべき事業、又は行政の専門知識・技術が必要な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 他に有効な手段を考える事業 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ 下の該当番号を記入 <input type="text" value="2"/> <input type="checkbox"/> 1 定型的、一般的、一時的な作業について、再任用、臨時職員等で対応しうる可能性がある <input checked="" type="checkbox"/> 2 個人、家庭、地域、他の公共団体等で対応しうる可能性がある <input type="checkbox"/> 3 民間委託等で対応しうる可能性がある
事業費の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 業務の見直し等により、経済性、効率性を考慮して総コストを削減できる余地がないほどのコスト水準になっている <input type="checkbox"/> 2 外部委託や経済的な手段の選択等、できる限りコスト削減の工夫をしている <input type="checkbox"/> 3 その他()
執行体制の効率性	下の該当番号を記入 ※複数可 <input type="text" value="1"/> 理由等所見欄
	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業に関する事業改善、作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 2 事業の進行管理について、確認やチェックを定期的に行っている <input type="checkbox"/> 3 現在の定数を減らした場合、大きな影響がある <input type="checkbox"/> 4 再任用、臨時職員で補完できる <input type="checkbox"/> 5 専門的な知識や技能を要する事業について、適切な研修を受ける時間が確保できている
有効性	目標達成度 <input type="text" value="89"/> % 理由等所見欄
	上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度: 下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
4 事務事業の見直し提案 一次(担当者)評価(CHECK・ACTION)	
事務事業実施による成果と課題	スポーツの普及と参加者相互の交流と競技力向上
次年度予算への見直し方針	スポーツ推進計画を踏まえた新たな事業メニューの構築を図る
関連部課等との協議状況	
関連部課	
今後の方向性	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
	関係諸団体との連携による各種大会及びイベント等の推進を図る。
5 二次評価 課長の評価(CHECK・ACTION)	
上位施策(総合計画の施策の展開)への貢献度	下の該当番号を記入 <input type="text" value="1"/> <input checked="" type="checkbox"/> 1 当該事業の成果が上位施策へ明確に貢献している <input type="checkbox"/> 2 上位施策の目的達成のために他の事業では代替できない単独の目標を持っている <input type="checkbox"/> 3 現在は上位施策への貢献度は大きくないが、中長期では貢献度が増加する見込みである <input type="checkbox"/> 4 その他()
	右の該当を選択 <input type="text" value="2"/> 継続(現状維持) ▼
今後の方向性	2年度の取り組み方針 関係機関及び関係団体との連携による事業の推進。
	3年度以降の展開方針 スポーツ先進都市の実現に向けた事業の推進を図る。
部長の確認所見	スポーツの普及と交流機会の充実を図ること。